

地域密着型特別養護老人ホームむさしの運営推進会議録

日 時 平成 26 年 1 月 28 日（火） 10 時 30 分

場 所 ひだまりの庭むさしの 会議室

出席者 新保委員（利用者代表）

金子委員（家族代表）

臼杵委員（地域住民代表）

市川委員（地域包括支援センターの職員）

吉原理事長 吉江施設長 細川課長 中村主任生活相談員

議 題

1. 現状と予定

○現状

1 月 28 日（火） 現在 入居 29 名（入院 1 名）

○予定

1 月 29 日（水） 社会福祉施設指導監査

2 月 3 日（月） 節分

2 月 12 日（水） 民生委員施設見学

3 月 3 日（月） ひな祭り

2. 報告事項

12 月 14 日（土） もちつき（ご家族参加 22 名）

12 月 25 日（水） クリスマス会

1 月 1 日（水） 初詣（大應寺にて 13 名実施）

1 月 12 日（日） 新年会（ご家族参加 27 名）

○年末・年始にかけて自宅への外泊を支援。自宅への外泊者 2 名、自宅等への外出者 6 名を実施

3. 地域災害時相互援助協定について

1 月 25 日（土）第一町会内の 3・4・18 班の班長を対象とし災害時の相互援助協定について話し合いを行いました。今後の予定としては、話し合った内容をもとに協定書（案）を田中町会長へ渡し、対象の班へ回覧し意見を求めています。

施設長…対象となる地区については区画整理後の 19 班も含めていく。

臼杵氏…3・4・18・19 班とはどのあたりか

→おおよそ貝塚公園から施設の間の地区

市川氏…災害時の備蓄はどうか

→利用者・職員の 3 日分+α用意している

金子氏…協定内の火災時の避難場所の提供について、一般的に火災があれば市が働

きかけ、公民館や集会場などを提供していただろう。

→施設を避難場所として提供する際も一時的避難場所ということに限ることが適当だろう。

4. その他

新保氏…先日妻がなくなりまだ気持ちの整理ができていない

金子氏…先日、本人の入浴が遅くなり不機嫌になっていた。ご迷惑をおかけします。

施設での生活ではルールの中で本人なりに我慢しているので時に自分の主張が認められないと不満として出てしまう。

→入浴については、これまでも運営推進会議内にあがってきているため、今後の検討課題としていく。

次回の会議 3月28日(金) 13時30分～

以上